



6月定例会

## 公共事業の早期発注 学校・住宅など工事契約15件

六月定例会は、六月十四日から七日間の会期で開かれ、二十日に終わりました。

今議会で審議された議案は、市長提出分三十七件、議員提出分十件、計四十七件でした。

市長提出議案の内訳は、条例の制定二件、条例の一部改正九件、工事請負契約の締結十五件、土地の取得三件、その他八件です。議会の議決を必要とする一件三億円以上の工事請負契約議案が多かったのは、公共事業の早期発注によって、長期にわたる不況の打開と雇用の促進を図るためです。

いずれの議案も慎重かつ熱心に審議された結果、市長提出議案は三十七件すべて可決、議員提出のものも、農業委員の推せんに係る六件が可決、その他意見書、決議のうち三件が否決、「公民館などの市の施設の公正な使用に関する決議について」は、閉会中も常任委員会で継続審査されることになりました。

### 市長提出

◎北九州市特別土地保有税審議会  
条例の制定

地方税法の規定に基づき、北九州市特別土地保有税審議会の委員の数、資格、任期や、会議の運営方法などを定めるもの

◎北九州市立養護教育センター条例の制定

養護教育に関する調査、研究、研修などを行う養護教育センターが、小倉南区春ヶ丘に設置されるので、条例を定めるもの

◎北九州市災害弔慰金の支給及び災害援護資金の貸付けに関する条例の一部改正

災害弔慰金の支給額及び災害援護資金の貸付け限度額の引き上げ

◎北九州市社会福祉施設の設置及び管理に関する条例の一部改正  
永大丸保育所（八幡西区）、総合療育センター（小倉南区）、新門司老人福祉センター、八千代工芸舎（精薄者授産施設・八幡西区）等を新設するため

◎北九州市病院事業の設置等に関する条例の一部改正

市立八幡病院の救命救急センター部門開設等に伴い、脳神経外科を新設し、皮膚科、泌尿器科を分離するため

◎北九州市衛生施設の設置及び管理に関する条例の一部改正  
市立休日急患診療センターにおいて、十月から平日夜間の診療を実施するため

◎北九州市教育施設の設置及び管理に関する条例の一部改正  
永大丸公民館（八幡西区）、小倉南体育館、藤ノ元プール（若松区）の新設に伴い、使用料、手数料などを定めるため

◎土地の取得  
小倉南区朽網、曽根、津田及び貫の土地の一部を一般国道一〇号（曽根バイパス）用地として買い入れるもの

### 議員提出

◎門司区、小倉北区、小倉南区、若松区、八幡東区、八幡西区の農業委員会委員の推せん

昭和五十三年七月十九日と二十一日をもって任期満了となる六区の農業委員会委員を推せんしたもの

### 水と日中定期航路が論点

今議会において、議員が行った市当局に対する一般質問の中心となったのは、水問題と日中定期航路関係のものでした。

水については、異常渇水に見舞れたために、わずか三日間であったとはいえ、本市が給水制限を行ったことや福岡市の水不足の状況から、将来の水資源確保や節水問題がクローズアップされたものです。

また、日中定期航路門司寄港が本決まりとなったのは、去る五月に、日中友好北九州市議会議員連盟が中国を訪問した時に得た朗報ただだけに、より大きな関心が寄せられ、港湾施設整備や集貨対策等の受け入れ態勢について活発な議論がなされました。

### 可決した主な議案



# 質疑応答

## 受け入れ態勢は万全か

― 日中定期航路開設 ―

六月十四日から三日間、本会議で十一人の議員が議案に対する質疑や市政に対する質問を行いました。その中から主なものを取り上げました。

**議員** 長年の懸案であった日中定期航路の開設が、実現の運びとなり、門司港にも寄港することになりましたが、日中貿易の振興について市長の考えをお伺いします。また、定期航路開設に伴う関連施設の整備は、どのようになっていますか。

**市長** 日中貿易の振興は、現在の不況を打開するという短期のものにとどまらず、市政の大きな眼目として、今後の友好交流、あるいは、長期的な貿易の拡大を図るため輸出入の均衡をも考えております。施設の整備につきましても、現在、門司区西海岸の一号岸壁、二号岸壁を中国のテスト船の係留に当てています。今後三号岸壁も中国船の利用に供する態勢にいたしておりますので、現有の設備で対応できるかと、考えております。

**議員** 集貨対策についておたづねいたします。



西海岸3号岸壁 (門司区)

**市長** 集貨対策につきましては、北九州港・下関港航路集貨対策委員会の総力を上げて、現在神戸から積まれている、中国、四国、九州地方の貨物を、北九州港で集貨するよう考えております。

**議員** 船員の福利厚生施設と救

急医療体制は、どのようなになっていきますか。

**市長** 門司には、すでに海員サービス・ステーションがありますので、将来の貿易の動向を見まして、施設の整備を図ってまいりたいと思います。救急医療につきましては、十月から救急医療体制が整備されますので不安はございません。また、過去に、休日急患センターや、日本海員救済会門司病院で、外国船員の治療にあたった実績もあるので、それらの機能を十分發揮すれば、心配ないと思います。

## 雇用機会の拡大を

公共事業に吸収

**議員** 長期化する不況の中で、本市においては、深刻な雇用問題に対処するため、本年四月、市、労働団体、使用者団体、職業安定所、労働基準監督署などの代表者で構成された、北九州市雇用問題連絡委員会を設置しましたが、連絡調整だけでなく、積極的に雇用の機会を創り出していくべきだと思います。

現在までの活動状況についておたづねします。

**市長** 三回にわたり委員会を開催し、方策を打ち出し、活動をいたしてまいりました。まず、市内の主な企業に対し、

むやみに人員削減をしないよう、雇用維持について要望書を手渡ししました。

また、市内の官公庁に対して、工事などの発注について、地元企業を優先し、発注量も増やすよう申し入れをしましたが、いずれも協力的な反応を得ております。

次に、失業者の雇用促進のため、市が発注する公共事業に、無技能労働者の内、四割は登録失業者を雇用するよう義務付けました。

これで、年度内に約九万三千人の吸収ができる見通しであり、大きな効果を上げてくるものと思っています。

市の権限の拡大については、法律の改正を必要とし、時間を要します。この件については、雇用問題連絡委員会で討議をし、結論を待って対処したいと考えています。

## もっと小球場を

**議員** 最近、スポーツ活動が盛んで、野球チームなども市内で千チームを超えるといわれています。しかし、これに対して、市内の小球場等はあまりに少なく、場所の確保は極めて難しい現状です。野球のできる公園施設の増設は考えていませんか。

また、各種スポーツのできる大型総合グラウンドを造ってはいかですか。

**市長** 確かに今の公園施設数は、市民の需要に十分応えていません。そこで、第二次グリーンプ



少年野球チーム (小倉北区)

ランの中で、運動のできる公園の二十五か所新設、大型児童公園にキャッチボールのできるコーナーの増設などの計画をもっています。

また、大規模な総合グラウンドを造ってどうかということですが、これは、新中期計画の中にも盛り込まれています。今のところ具体的な計画はありませんが、将来は、考えなくてはならないと思っています。

**議員** 市内にはたくさんのおき地が見受けられるようですから、ここで球技などができるようにしてはどうですか。

**教育長** 土地の形態もさまざまであり、所有の目的も違っているため、スポーツのために利用することには困難な問題があるのではないかと思います。あき地利用の促進について関係部局と協議しながら検討したいと思っています。

### 中水道の導入を

議員 福岡市の水パニック、本市の給水制限によって、水の価値について再認識させられました。

新しい県庁舎は、中水道施設を導入すると聞いていますが、本市ではそのような計画がありますか。

市長 中水道は、コストが三倍から四倍も高くつくことが最大の難点です。また、上水道と間違っ

て使われるおそれや、汚泥が発生するなどの問題もあります。しかしながら、他県に水源をもとめ、市民に節水を呼びかけている本市の実情から、市内で得られる水はできるだけ有効に利用しなければなりません。そのために、中水道施設の採用については、努力し断行するべきだと思います。

また、分庁舎を建設するのはこびになりましので、これに中水道施設を導入することを、基本設計の段階で検討していきたいと思

### 漏水防止の強化と

#### 節水の呼びかけを

議員 水道の有収率（実際に料金になる水量の割合）を百パーセントにすることは不可能ですが、本市は、政令市の中で最低です。

有収率七十三・八パーセントということは、年間、三千八百八十万トンの水がムダになっていることとであり、これは、百万市民の約三か月分の使用量に相当するものです。有収率向上の具体的計画を

きかせてください。

水道局長 有収率を上げるといふことは、逆に言えば無償の水量を減らすということで、この大部分は漏水です。

漏水を減らすには、水圧を下げすぎないことが必要なので、適正に維持するようにしています。

また、老朽管の継目から漏れるものについては、布設替を行っています。

その他、給水装置で鉛管を使っているものは、一度漏れると直しにくいので、

昨年から、ポリエチレン管の採用に切り替えています。これらは、多くの費用もかかるわけですが、ある意味では、

これが新たな水資源開発として位置づけられますので、地道

ではあります。積極的に推進していく考えです。

議員 節水には、市民の協力が是非とも必要であり、また、その考えを日常から定着させるべきです。

しかし、住宅の解体や整地を行う時に水道管を破損したため、二、三日も水が開放しの状態を見受け

ますが、こういうことは、市民から市の節水方針について誤解を受けることになりませんか。

また、節水に対する市の方針を説明して下さい。

## 見直そう水利用

### 一 水不足はまたやってくる 一

水道局長 市民から水を使わないという申し出があれば、水道局から職員が出向き、栓を止めて、

メーターを引き揚げ、料金を精算するわけですが、その時期に解体業者がわかっておれば、注意して

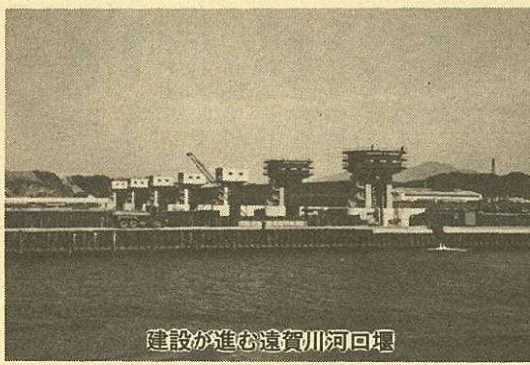
います。また、漏水発見パトロールや、検針による報告を受けて漏水箇所は補修して

いますが、それでも一部、目がとどかないようなことがあるように

です。今後共、十分注意してまいります。節水ということは、多少の不便さを伴うものではあります

### 水資源の見直しは

議員 昭和五十五年には遠賀川河口堰、五十七年には耶馬溪ダムが完成し、本市はそこから取水す



建設が進む遠賀川河口堰

る予定ですが、それでも十年も経たないうちに、水の不足する事態が必ずくるといわれています。

将来の水資源開発についておたづねします。

水道局長 これまで水資源は陸水を中心として開発されて

きました。本市では、既に行政区内に水源がないことから他県に水源をもとめてきました。

今後の陸水の開発は、市町村の力ではできないので、広域行政で水資源開発をしてほしいと県や国に要望しており、これからも続けていきます。

### 折尾駅前再開発を

#### 急げ

議員 折尾駅前の再開発事業は産業医科大学の開設に合わせて実現する予定と聞いていましたが、その進捗状況は、どのようになっていますか。

市長 折尾駅前を学園都市の玄関口にふさわしい姿にするために、地元の学園都市折尾地区整備発展協議会と協議を重ねて、昭和五十二年八月に市の基本計画案を作成しました。

現在、この計画案を協議会の中に設けられた駅前再開発専門部会に提示しています。

専門部会では、昭和五十二年十月に総務、計画資金、テナントの各小委員会を設置し、市と一体となって詳細な検討を行っているようです。

議員 再開発事業が遅れている理由と今後の見直しについて、お



折尾駅前

たづねします。

市長 再開発事業が遅れている理由には、地元の理解を深めることに時間がかかったこと、また、駅前の商店街には零細業者が多いために、再開発事業に加わるには、資金面等の不安があり、計画が進展しなかつたことがあげられます。そのほか、国鉄や西鉄との関係、河川の改修等の問題について、関係機関との協議等に相当の時間を要したためです。

しかし、現在では、再開発事業の必要性について、地元でも十分認識され、再開発事業に積極的に参加しようとする意欲が高まって来たように思います。

市の提示した基本計画案をもとに、今後の計画を確定するには、まだ少し時間がかかると思いますが、再開発に対する地元の前向きな姿勢があることを考えますと、かならず、地元の合意を得られるものと思っています。

議員 昨年の市営住宅の空家抽せん、応募率をみると、一般募集では最高が八幡東区の二三・七倍最低でも八幡西区の五・二倍となつています。一方、郊外団地募集では小倉南区の吉田、沼団地では一・九倍、八幡西区の大谷団地では一・三

### もっとPRを

### 応募の少ない郊外市営住宅

倍、若松区の蟹住団地にいたっては〇・四倍という状態でありま

す。市民の中には、場所にとだわらない人もいると思ひますので、このような低い倍率の団地があることを積極的に知らせるべきではありませんか。

### 市民会館等の使用許可問題

また、倍率の地域格差を是正するために、市はどのような対策を考へていますか。

議員 市民会館や公民館などの市の施設は、本来市民が自由、公平に利用する権利を保障されています。ところが最近、市政報告会などを催すために使用の申込みをしても、同和問題にふれる場合には許可をされません。

公の施設の利用を、このような理由で制限するのは、法律などに照らしても、不当ではありませんか。

教育委員長 市の施設の利用に

倍率の低い団地のあることを口頭で説明しておりますが、今後、さらに周知徹底させることにつとめたいと思ひます。

また、八幡東区や戸畑区では遊休状態になつてゐる企業の社宅があります。ここを市営住宅用地として、払下げていただければ、この点からも是正できるのではないかと思ひますので、企業に払下げをお願いすることにしております。

また、八幡東区や戸畑区では遊休状態になつてゐる企業の社宅があります。ここを市営住宅用地として、払下げていただければ、この点からも是正できるのではないかと思ひますので、企業に払下げをお願いすることにしております。

あつては、公序良俗に反するよ

うな場合にはお貸しすることはできません。

まして、差別を助長したり、基本的人権を侵害するようなことがあつてはなりません。

同和問題について、差別が現実

に存在するなかで、事実上反する

### 進んでいるか開設準備

救命センター

議員 市立八幡病院の改築工事に合わせて、救命救急センター(おむね入院を必要とする救急患者に、高度で専門的な医療を行う施設)が、十月から開設されます。

救急患者を受け入れるための、スタッフの確保や看護婦への教育・訓練など、運営体制の準備はどのうなつていますか。

病院局長 スタッフについては、おむね確保できる見通しがついています。

また、看護婦の教育・訓練については、専門的な医療機器を扱うことになるので、現在、看護婦長一名を九大病院へ、看護婦二名を厚生年金病院にそれぞれ派遣して研修を行つています。

七月からは、他の近隣病院にもお願いして、逐次、看護婦を受け入れていただき、派遣研修を増やしていく考へであり、救命救急センターの開設にあつて、支障のないよう万全の措置を講ずる所存です。

議員 救命救急センターには、救急ベッドが四十床しか予定されていません。

救急事態が終了した患者を受け入れる後方病院を確保しておかないと、ベッドが足りなくなるのではありませんか。

病院局長 現状での救急患者の発生件数や症状から勘案しても、一応四十床で対応できるものと思ひています。

しかしながら、ご指摘のとおり



完成間近かな市立八幡病院

二人の保育の必要な幼児がいるわけです。

現在の保育需要より約二千人も少ない計画目標で対応できるのですか。

市長 人口が増えることにより保育を必要とする人が増えてきますが、人口の増加率よりも保育需要の増加率が上回つてゐることは、保育を必要とする理由の質的変化によるものです。

現在の未措置児には、必ずしも保育所に入れる必要のない幼児が含まれてゐます。

たとえば、子供を預かつてもらえるならば働きに出たいとか、私立幼稚園より月謝が安いとか、子供を育てる負担から開放されたいという若い母親の気持もあるわけです。

保育所には相当な市費をつぎ込んでいますので、家庭で育ててゐる市民とのバランスも考へていかなければなりません。

すべての保育需要をまかなえるだけの保育所を整備するという訳にはまいりません。

民生局長 現在の保育所の入所基準が大幅に変更されない限り、今後の保育需要には、大きな変化はないであろうと考へてゐます。

### 計画目標は妥当か

#### 一万五千四百人保育

議員 本年五月に民生局が発表した「保育需要実態報告書」では五十四年度末を達成目標とする新中期計画の一万五千四百人保育は、妥当であるとなつてゐます。

しかし、五十二年度の保育現員一万三千百三十五人と未措置児(入所申込みをしていながら入れない幼児)四千二百四十七人を合わせ、すでに、一万七千三百八十

### 人事紹介

六月定例会において、次の方々が決まりました。 (敬称略)

教育委員会委員 大塚桂一郎(再任)

固定資産評価審査委員会委員 鬼塚早人(新任)

田中善一(再任)

□全世帯配布

□編集 北九州市議会事務局

□印刷

合資会社

吉田印刷所(若松区)